

2013年9月3日

平和のための戦争展・のだ 2013 に参加して

千葉市空襲と戦争を語る会事務局伊藤章夫
8月17日（土）、18日（日）平和のための戦争展・のだ 2013 が開催された。市川ご夫妻、河合、伊藤は参加した。市川さん、河合さんは会場で紙芝居を上演した。彼女たちは昨年から参加している。私は、お話千葉の歴史を会場で買ってもらった。

会場は野田市中央公民館 1 階で講堂、及び二つの



部屋を使用しており大規模であった。会場を早くから予約できないことが問題だと言うことであった。パンフレットのタイトルは「戦争しない国・日本」を次の世代に」であった。会長は出征経験のある日佐戸輝さんである。地元私学西武台高校生多数による朗読劇は圧巻であった。世代を意識した立派な取り組みであった。写真展、絵画等は充実していた。詳しくはパンフレット参照。



実行委員会がしっかりしていると感じられた。表紙裏に実行委員会の名前がある。個人

の名前が 21 名あるが、団体名が 10 団体ある。多くのスタッフが働いていた。中核の団体は9条の会である。構成員は約 400 名。2006 年からこのような通り組を始めた。野田市内の民主的な団体・個人が協力して野田市の市民が広く参加する大きな運動となっている。柏の進んだ事例に影響を受



けたとのことであった。

入場無料。パンフレットに広告が 23 件もあり、財政的に支えられている。野田には空襲がなかった。千葉市の空襲のような運動はない。

地方毎の草の根の平和活動はとても参考になった。

